

2016年12月7日

報道関係者各位

国連グローバル・コンパクト(UNGC)に参加、 企業との連携を強化

世界の子どもを児童労働から守るために活動する認定 NPO 法人 ACE（東京都台東区、代表 岩附由香）は、このたび、持続可能な成長を実現するための世界的な取り組みである「国連グローバル・コンパクト」に参加し、日本におけるローカルネットワーク「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン」に加入いたしました。

これを機に、今後、企業との連携をより強化し、児童労働の廃止を目指し活動してまいります。

詳細は、以下の通りです。

1) 国連グローバル・コンパクト、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンとは

国連グローバル・コンパクト（以下「UNGC」）は、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組みです。2016年7月31日現在、世界約160カ国で8,950の企業と5,257の非営利団体が参加の意思を表明する宣誓書に署名しており、世界各国のローカルネットワークが持続可能な発展を目指すプラットフォームとして活動しています。

また、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン（以下「GCNJ」）は、2003年12月にUNGCの日本でのローカルネットワークとして発足し、2016年11月21日現在、234の企業・団体が加入しています。参加企業・団体間では活発に情報交換が行われ、外部との連携も図りながら、持続可能な社会の実現に向けた活動が行われております。

（ご参考） UNGC ウェブサイト：<http://ungc.jn.org/>
GCNJ ウェブサイト：<http://ungc.jn.org/gc/index.html>

2) 参加の背景と目的

ACEは「子どもの権利が保証され、希望をもって生きることができる社会」の実現を目的とし、企業との連携によるソーシャルビジネスの推進や一般市民・消費者への啓発活動を通じて「世界から児童労働をなくす」ための活動を行っております。このたびのGCNJへの加入を契機に、社会的責任を果たす組織のひとつとして活動を一段とステップアップし、UNGCが掲げる「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の4分野10原則を尊重し、なかでもACEの活動分野と密接に関わる人権分野の原則1「人権擁護の支持と尊重」、原則2「人権侵害への非加担」、労働分野の原則4「強制労働の排除」、原則5「児童労働の実効的な廃止」の遵守が徹底されるよう、今後、企業との連携をより緊密にして、持続可能な成長の実現に貢献してまいりたいと考えております。

3) ソーシャルビジネス開発の加速

ACEはこのたび、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社（以下「デロイトトーマツ」）の実施する「ソーシャル・イノベーション・パイオニア」プログラムにおける支援対象団体のひとつとして選定いただきました。

このプログラムは、デロイトトーマツが「持続可能な社会の構築に向けて、特定の課題分野で高いビジョンを掲げ、革新的な取り組みを行っている非営利団体やソーシャルビジネス」（同社プレスリリース

より)に対し専属チームが無償のコンサルティングを行い、対象団体の成長の加速と、「そこから生み出されるインパクトを最大化する」ために支援するというものです。

「サプライチェーン全体を視野に入れた持続可能でエシカルな生産・消費の実現」(同上)という課題解決に取り組む団体として選定していただいたとのことで、「しあわせへのチョコレートプロジェクト」をはじめとする、これまで取り組んできた生産地、関連企業と連携した地道な取り組みや消費者向けの積極的な啓発活動が評価された結果であると受け止め、感謝しております。

本プログラムを通じて得られる知見を企業との協働の促進に活かし、ソーシャルビジネスの開発を加速したいと考えております。

(ご参考)

デロイトトーマツのプレスリリース：

<https://www2.deloitte.com/jp/ja/pages/about-deloitte/articles/news-releases/nr20161122.html>

世界に1億6800万人(2013年国際労働機関発表)の児童労働者がいるといわれるなか、昨年国連で採択された持続可能な開発目標(SDGs)にも、児童労働に関する目標があり、2025年までにあらゆる形の児童労働をなくすことが明記されております。あと9年でこの目標を達成するためには、根本的に児童労働を解決する新しいモデルが必要であると私たちは考えております。

とりわけ、企業が調達先と取引を始める際や消費者が商品を選ぶ際の基準に「児童労働がないこと」を含む「サステナビリティ」の観点が入ることが不可欠であり、私たちが今後も引き続き企業に積極的に働きかけ連携することで、フェアトレードやエシカル消費の機運を高めていくことの重要性を改めて認識しております。

そうしたなかで、このたびGCNJへの参加が認められたことや「ソーシャル・イノベーション・パイオニア」に選定していただいたことは、今後、ACEが質量ともに活動をステップアップし推進していくうえで好影響をもたらすものと期待しております。

以上

◆本件に関するお問い合わせ先

認定NPO法人ACE(エース) 広報担当：桐村

TEL: 03-3835-7555 MAIL: press@acejapan.org